



令和7年2月25日

市政記者クラブ 様

経済局イノベーション推進部スタートアップ支援課

担当：鷺見^{すみ}、正木 電話：972-3046



ナゴヤシティラボ
なごやまちなか実証「NAGOYA CITY LAB」において、
“仕掛け”を活用した来訪者の回遊促進実証を
Central Park・Hisaya-odori Parkにて実施

なごやまちなか実証「NAGOYA CITY LAB」において採択された「仕掛け」回遊創出プロジェクト (in Central Park・Hisaya-odori Park)」の一環として、株式会社 Tokai Innovation Institute が仕掛学を基にして開発した「ついついたくなる」仕掛け装置の設置及び人流データの取得・解析を実施しています！

本プロジェクトにより、仕掛け装置による Central Park（地下部）と Hisaya-odori Park（地上部）への来訪者に対する回遊促進及び人流創出効果を検証します。

つきましては、本取り組みを広く周知いただくとともに、令和7年3月1日（土）に体験ツアーを実施いたしますので、ご取材くださいますようお願いいたします。

記

1 実証概要

実施時期	令和7年2月19日（水）～令和7年3月5日（水） 各 10：00～19：00
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ・Central Park（地下部）：セントラルアイ（中央通り）、エスカレーター前スペース（TULLY'S COFFEE 横） ・Hisaya-odori Park（地上部）：中部電力 MIRA I TOWER 北側スペース
実施内容	<p>以下2つの仕掛け装置を設置し、仕掛け装置設置前と設置後の地下部と地上部の人流の変化を既設の監視カメラ等を活用して解析することで、仕掛け装置が生み出す人流創出効果を検証する。また、アンケート等の回収により来訪者等の満足度向上に寄与しているかも併せて検証する。</p> <p>・仕掛け装置①：テレビ塔が見える通路 地下部の歩行者通路であるセントラルアイ（中央通り）天井に地上部のテレビ塔を下から見上げた様子を掲示し、来訪者に対して地上部のテレビ塔の存在認知・訪問意欲の喚起を図る。</p> <div data-bbox="991 1704 1390 1895" data-label="Image"></div> <p>地下通路天井に設置するテレビ塔イメージ</p>

	<p>・仕掛け装置②：地下部のライブカメラ映像が見える土管</p> <p>地上部に約1m四方の土管を設置し、土管の中に地下部に設置したカメラの映像を約3分遅れて投影。約3分間遅らせることで、地下部のカメラ前から地上部に移動すると、土管の中に3分前の自分の姿を確認することが可能となり、地上部への回遊促進を図る。</p>	 <p>試験設置中の土管の様子</p>
--	---	--

2 体験ツアー概要

日 時	令和7年3月1日（土）10：00～10：30
集合場所	Central Park（地下部）TULLY'S COFFEE 横エスカレーター前 （中区錦3丁目15-13先 栄セントラルパーク地下街）
概 要	<p>令和7年1月以降、仕掛け①②については、それぞれ試験的に、一定期間設置し、広報的な影響を排した状況下での効果測定を実施してまいりました。</p> <p>当日はその結果について、実際の仕掛けを体験いただきながらご説明するツアーを開催いたします。</p>
対 象 者	・どなたでも参加可能
参加費用	・無料

3 今回活用する株式会社Tokai Innovation Instituteのソリューション

- ・仕掛け学は、大阪大学大学院経済学研究科の松村真宏教授が提唱する、人の行動を変える「仕掛け」を対象にした新しい学問分野。
- ・仕掛けとは、特定の行動を促すための工夫やデザインを指し、強制ではなく、楽しさや好奇心を刺激することで人々が「ついやりたくなる」ように導くものである。例えば、ゴミ箱にバスケットボールのゴールを取り付けることで、ゴミを投げ入れる行為をゲーム感覚で楽しめるようにし、結果的にゴミ捨てを促進する仕掛けがある。
- ・同社は、大学での研究・開発の実用化に取り組むために設立された会社であり、本プロジェクトでは、開発した仕掛け装置を活用し、従来の導線最適化やレイアウト改善などのハード整備ではなく、ソフト面での人流創出サービスをエリアマネジメント会社や施設管理事業者へ提案することを想定している。

4 取材いただけるシーン等

- ・同フィールドにおける仕掛け装置設置中の様子
 - ・市民等が仕掛け装置を体験している様子
 - ・実証事業者及び民間フィールドのインタビュー
- ※ご取材いただける場合は、令和7年2月28日（金）正午までにスタートアップ支援課（TEL：052-972-3046）へご一報ください。

5 なごやまちなか実証「NAGOYA CITY LAB」とは

なごやまちなか実証「NAGOYA CITY LAB」とは、まちなかの至るところで社会実証が活発に行われる「世界の実証実験都市なごや」を目指し、本市がまちなかでの実証を推進する事業です。詳細について、公式ウェブサイト (<https://nagoya-city-lab.jp/>) をご参照ください。



6 問合せ先

なごやまちなか実証に関すること	名古屋市経済局イノベーション推進部スタートアップ支援課 正木、根本 電話：052-972-3046 メール：a3046@keizai.city.nagoya.lg.jp
Central Park・Hisaya-odori Park に関すること	株式会社セントラルパーク 関連事業部 新美 文野 メール：a.niimi@centralpark.co.jp
ソリューションに関すること	株式会社Tokai Innovation Institute 成田 尚宣 メール：takanobu.narita@tokai-innovation.com

(参考)「“仕掛け”回遊創出プロジェクト (in Central Park・Hisaya-odori Park)」

民間フィールド	フィールド名	Central Park・Hisaya-odori Park
	代表者	株式会社セントラルパーク 代表取締役 伊藤 貴宣
	フィールド概要	Central Park と Hisaya-odori Park の 2 施設を有するフィールドです。地上の「Hisaya-odori Park」は 2020 年にリニューアルされた名古屋の新しいランドマークです。地下の「Central Park」は名古屋市最大の地下街で、全長 300m に渡り、物販や飲食あわせて約 100 店舗が軒を連ねています。
実証事業者	事業者名	株式会社Tokai Innovation Institute
	代表者	小池 吉繁
	本店所在地	愛知県名古屋市千種区不老町
	事業者説明	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者との共同・委託研究の形で、大学等の技術に関する研究の成果を実用化するために必要な研究を行う事業 ・大学等が民間事業者との共同・委託研究の形で行う、大学等の技術に関する研究の成果を実用化するために必要な研究等を企画・あつせんする事業 ・大学等の研究成果・知識を活用したコンサルティング、研修・講習等を実施する事業